

交通安全教室がありました。



5月12日金曜日に川越自動車学校の先生をお招きして、交通安全教室を実施しました。運動場では、ダミー人形を使用しての人身事故を見ました。時速20キロと時速40キロでは、どのような衝撃になるかを実際に見ることで事故の怖さをあらためて知りました。体育館では、交通ルールを守ることの大切さや実際に自転車に乗って「・・・ながら運転」の危険性を学びました。

生徒の感想より

自分はこの「交通安全教室」の授業を受けるまで、交通ルールの大切さをあまり分かっていなかったし、無視してきました。プライベートの時も学校の時も、「別にいっか」「事故なんて起こらない」と全然守らず過ごしてきました。自転車事故のVTRや自動車とダミー人形の実験を見た時「こんな身近に」「自分がしていることが・・・」とすごく自分がこれまでしてきたことを見直し反省しました。そして、これから直そうと強く思いました。自転車のルールをしっかりと守って、事故がないようにしていきたいです。

私は、毎朝自転車で学校に通っています。自転車に乗っていると「こわいな」と思うことがよくあります。いつも注意して運転しているけど、友達と一緒にいるとつい二列で走ったり、一時停止をしなかったりなど、振り返ってみると交通法に違反していることに気付くことができました。私は、標識を見ずに運転していたので、これからは周りをよく見て運転したいです。友達といっしょに走っていても、気を付けて運転したいと思います。

LINE講習会



5月15日月曜日に、ライン株式会社より講師の袴田有香さんをお招きして、「インターネットを使うときに気を付けること・考えること」と題して、ネット講習会を実施しました。このLINEは、6年前の震災がきっかけで「大切な人とつながる」ことを目的に開発されたそうです。SNSの普及に伴い個人情報の流出・誹謗、中傷などのトラブルが身近な問題となっています。学校現場においても、トラブルの元をたどると間違った使い方で相手を傷つけていることがあります。中学生が本当に必要なのかということも考

える必要があると感じています。便利なものですが、使い方を誤ると自分の生活リズムを崩したりトラブルに巻き込まれたりする可能性もあります。また、中学生の場合、誤った使い方をすると保護者の責任になるということを自覚してほしいと思います。

生徒の感想より

LINE 講習会で表情が見えない相手とのコミュニケーションの難しさが分かりました。インターネット上に写真をのせるとき、写っている人にとってのせられたくない写真かもしれないことをよく考えなければいけないことが分かりました。SNS 上のコミュニケーションでは、誤解を生みトラブルに巻き込まれることがあることを忘れずに活用していきたいです。

今日の LINE 教室で LINE などのインターネットで会話するときに返事に困る場合があると言ってみえたことに私はすごく共感しました。実際に私自身もそういった経験があり返事に困ってしまったことがあります。また、LINE というのができたのは「東日本大震災」がきっかけだったことをはじめて知りました。既読の機能がついているのも安否を確かめるものだったことを知りました。今までは、既読スルーは駄目なものだと思っていたけれど、安否を確かめるものだと思ってから、少し考えが変わりました。何となく使っていた LINE について詳しく知ることができて良かったです。



頑張っています

室長会では、朝のあいさつ運動を毎日 3 階の廊下で行っています。「おはようございます」という声が廊下に響き渡り元気をもらっています。あいさつができる学年はすてきだと思います。

学年目標の PERFECT が決まり、学年旗を制作しました。それぞれの学級目標が達成され、学年目標も自信を持って達成したと思えるように頑張りましょう。

はじめての定期テスト

5 月 24 日・25 日に、はじめての中間テストがあります。学校中がテストモードに切り替わり、部活動も停止になります。何のために、部活動がなくなるのかをよく考えてください。「友達と遊べる。ラッキー」という人はまさかいませんよね。

さて、テストは何のためにあるのでしょうか。ズバリ「日ごろの学習成果をみるため」です。各教科からの範囲表をよく見ながら、授業で習ったことをしっかり復習してください。テスト後に提出しなければならぬワーク類もテスト勉強には欠かせません。先生たちは、テスト勉強をさせるために課題を出すわけですから、その課題からテスト問題が出るに決まっています。皆さんのがんばりに期待します。

保護者の方へ

中学校では、定期テスト一週間前になるとテスト範囲表とともにテスト計画表を配布します。このテスト計画表は、毎日担任に提出しチェックを受けることになります。ぜひ、保護者の方もお子さんが効率よくテスト勉強が進んでいるかチェックしてください。そして、よきアドバイスもお願いします。

